



令和元年10月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

令和元年9月5日

上場会社名 株式会社フジ・コーポレーション
コード番号 7605 URL <https://www.fujicorporation.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 文樹

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部部長 (氏名) 多賀 睦実

TEL 022-348-3300

四半期報告書提出予定日 令和元年9月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和元年10月期第3四半期の業績(平成30年11月1日～令和元年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
元年10月期第3四半期	27,369	6.5	3,038	28.7	3,120	29.3	2,132	31.1
30年10月期第3四半期	25,707	6.3	2,361	28.2	2,412	24.1	1,625	23.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
元年10月期第3四半期	208.84	208.46
30年10月期第3四半期	159.27	159.09

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
元年10月期第3四半期	23,778	15,524	65.1	1,516.34
30年10月期	23,698	13,733	57.8	1,342.50

(参考)自己資本 元年10月期第3四半期 15,479百万円 30年10月期 13,705百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年10月期		0.00		35.00	35.00
元年10月期		0.00			
元年10月期(予想)				35.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和元年10月期の業績予想(平成30年11月1日～令和元年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,500	2.1	2,835	1.2	2,950	3.0	2,000	0.9	195.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	元年10月期3Q	10,485,000 株	30年10月期	10,485,000 株
期末自己株式数	元年10月期3Q	276,383 株	30年10月期	276,361 株
期中平均株式数(四半期累計)	元年10月期3Q	10,208,630 株	30年10月期3Q	10,208,679 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6
(会計上の見積りの変更)	6
(修正再表示)	6
(セグメント情報)	6
(追加情報)	6
3. その他	7
販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間（平成30年11月1日～令和元年7月31日）における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善、企業収益の底堅い推移を背景に、景気は緩やかな回復基調にあるものの、海外においては、米中間の深刻化する貿易摩擦、英国のEU離脱問題や日韓関係悪化など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社におきましては、北海道や一部地域を除き全国的に平年と比べ降雪は少なかったものの、前年の大雪の影響もあり、第2四半期までの冬季・春季商戦は順調に推移し、第3四半期においては、タイヤメーカーの値上げ及び10月の消費税増税前の特需により、業績は好調に推移しました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は27,369百万円（前年同期比6.5%増）、営業利益は3,038百万円（前年同期比28.7%増）、経常利益は3,120百万円（前年同期比29.3%増）、四半期純利益は2,132百万円（前年同期比31.1%増）となりました。

品種別売上高の状況は、タイヤ・ホイールは23,579百万円（前年同期比4.3%増）、用品は1,696百万円（前年同期比60.7%増）、作業料は2,092百万円（前年同期比2.3%増）となりました。また、販路別売上高の状況は、店舗売上高は18,425百万円（前年同期比8.6%増）、本部売上高は8,944百万円（前年同期比2.3%増）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における資産は23,778百万円（前事業年度末比79百万円の増加）となりました。主な変動要因は、現金及び預金673百万円の減少、売掛金506百万円の減少、商品469百万円の増加、未収入金149百万円の増加及び有形固定資産627百万円の増加などによるものであります。

また、負債は8,253百万円（前事業年度末比1,711百万円の減少）となりました。主な変動要因は、買掛金1,047百万円の減少、前受金141百万円の減少、その他流動負債296百万円の減少及び長期借入金244百万円の減少などによるものであります。

なお、純資産は15,524百万円（前事業年度末比1,791百万円の増加）となりました。主な変動要因は、利益剰余金1,774百万円の増加などによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績見通しにつきましては、当第3四半期会計期間において、将来予測について合理的に把握することが困難なため、現段階においては、平成30年12月14日に公表しました「平成30年10月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の業績予想を据え置くことといたしました。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年10月31日)	当第3四半期会計期間 (令和元年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,642,280	1,969,117
売掛金	2,398,805	1,892,012
商品	6,057,155	6,526,628
未収入金	950,775	1,100,006
その他	200,576	176,288
貸倒引当金	△2,385	△2,385
流動資産合計	12,247,208	11,661,667
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,132,365	6,332,528
減価償却累計額	△1,273,530	△1,468,099
建物(純額)	4,858,834	4,864,428
土地	2,494,998	2,494,998
その他	5,730,080	6,614,783
減価償却累計額	△3,141,354	△3,404,079
その他(純額)	2,588,726	3,210,704
有形固定資産合計	9,942,559	10,570,131
無形固定資産	307,261	252,869
投資その他の資産	1,201,686	1,293,468
固定資産合計	11,451,507	12,116,469
資産合計	23,698,716	23,778,136

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年10月31日)	当第3四半期会計期間 (令和元年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,303,879	2,255,955
1年内返済予定の長期借入金	326,666	408,333
未払法人税等	588,166	562,231
賞与引当金	71,130	25,260
前受金	438,887	297,570
その他	801,017	504,156
流動負債合計	5,529,748	4,053,507
固定負債		
長期借入金	3,593,333	3,348,333
退職給付引当金	212,852	228,434
資産除去債務	190,919	198,760
その他	438,499	424,677
固定負債合計	4,435,604	4,200,206
負債合計	9,965,352	8,253,713
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,236,515	1,236,515
資本剰余金	1,273,115	1,273,115
利益剰余金	11,228,270	13,002,972
自己株式	△32,849	△32,900
株主資本合計	13,705,051	15,479,702
新株予約権	28,311	44,720
純資産合計	13,733,363	15,524,423
負債純資産合計	23,698,716	23,778,136

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成29年11月1日 至平成30年7月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成30年11月1日 至令和元年7月31日)
売上高	25,707,951	27,369,540
売上原価	17,928,907	18,684,521
売上総利益	7,779,044	8,685,018
販売費及び一般管理費	5,417,930	5,646,390
営業利益	2,361,113	3,038,628
営業外収益		
受取利息	3,490	3,191
不動産賃貸料	25,380	25,380
為替差益	1,910	14,699
協賛金収入	—	24,586
その他	39,322	39,874
営業外収益合計	70,103	107,732
営業外費用		
支払利息	3,046	2,737
不動産賃貸費用	14,428	13,800
その他	1,006	8,981
営業外費用合計	18,481	25,519
経常利益	2,412,735	3,120,841
特別利益		
固定資産売却益	1,174	1,708
特別利益合計	1,174	1,708
特別損失		
固定資産売却損	—	911
特別損失合計	—	911
税引前四半期純利益	2,413,909	3,121,639
法人税等	788,018	989,634
四半期純利益	1,625,890	2,132,004

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の算出方法

税金費用については、当事業年度の予想税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、カー用品等販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

3. その他

販売の状況

(品種別売上高)

品種	前第3四半期累計期間 (自 平成29年11月1日 至 平成30年7月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成30年11月1日 至 令和元年7月31日)	
	売上実績(千円)	構成比(%)	売上実績(千円)	構成比(%)
タイヤ・ホイール	22,605,336	87.9	23,579,952	86.2
用品	1,055,865	4.1	1,696,634	6.2
作業料	2,046,750	8.0	2,092,953	7.6
合計	25,707,951	100.0	27,369,540	100.0

(販路別売上高)

形態	前第3四半期累計期間 (自 平成29年11月1日 至 平成30年7月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成30年11月1日 至 令和元年7月31日)	
	売上実績(千円)	構成比(%)	売上実績(千円)	構成比(%)
店舗売上	16,962,683	66.0	18,425,491	67.4
本部売上	8,745,268	34.0	8,944,049	32.6
合計	25,707,951	100.0	27,369,540	100.0